I·O DATA

B-MANU201008-01

Hi-Vision Recording HDD HVL1-G シリーズ

必ずお読みください

箱の中には

- ☐ HVL1-Gシリーズ(1台)
- ☐ LANストレートケーブル(1本:1m)
- ☑ 必ずお読みください(1枚)[本紙]
- ☐ <レグザ>接続マニュアル(1枚)
- ☐ HVL1-Gシリーズ設定ガイド＆困ったときには(1冊)

■ユーザー登録について

▼ ここにシリアル番号(S/N)をメモしてください。

シリアル番号(S/N)は本製品に貼られているシールに「ABC0987654ZX」のように印字してあります。

●シリアル番号(S/N)は、ユーザー登録の際に必要です。
http://www.iodata.jp/regist/

動作環境

最新の動作環境については、弊社ホームページ(http://www.iodata.jp/)でご確認ださい。

対応機器

東芝製ハイビジョン液晶テレビ
<レグザ>ZH7000,Z7000,ZH500,ZV500シリーズ

パソコン本体

本製品は、「LANインターフェイスを搭載し、TCP/IPが正常に動作するパソコン」に対応しています。

サポート対象OS

本製品は、以下のOSでご使用の場合のみ、サポート対象とさせていただいております。

- Windows Vista®
- Windows XP

設定に必要なソフトウェア

本製品の設定には、以下のWebブラウザーが必要です。

- Internet Explorer バージョン7.0以上

使用上のご注意

■動作中に本製品やUSB接続ハードディスクの電源は切らないでください。故障の原因になったり、データを消失するおそれがあります。

■本製品を使用中にデータが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。

■本製品は、DHCPサーバーがある環境では、自動的にDHCPサーバーよりIPアドレスが割り当てられるため、本製品のIPアドレスを設定する必要はありません。ただし、DHCPサーバーのない環境では、ネットワークに応じたIPアドレスを設定する必要があります。(設定方法は、別冊の【HVL1-Gシリーズ設定ガイド＆困ったときには】をご覧ください。)

■本製品はローカルネットワーク上でご利用ください。
本製品にグローバルIPアドレスを割り当て、直接インターネットに公開すると非常に危険です。ルーターを設置するなどして、インターネットから攻撃を受けないようにするなど、お客様にてセキュリティ確保をお願いいたします。

■本製品を複数台ネットワークに導入する場合は、本製品の「IPアドレス」を異なる数値にする必要があります。(設定方法は、設定方法は、別冊の【HVL1-Gシリーズ設定ガイド＆困ったときには】をご覧ください。)

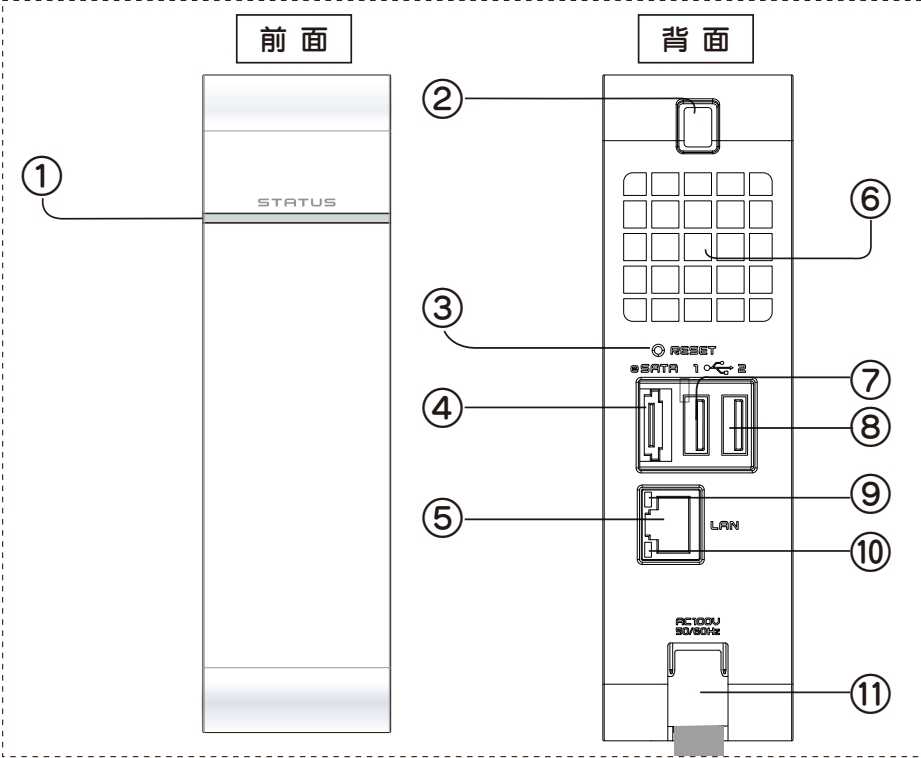
■本製品内蔵ハードディスクは、本製品専用フォーマットでフォーマットされています。
他のフォーマット形式(FAT、NTFSなど)にフォーマットすることはできません。

■設定画面上から行うハードディスクのチェックディスクに要する時間は、ハードディスクの状態や容量により大きく異なります。通常は、非常に短い時間で終了しますが、ハードディスクの状態により、数分から数時間程度の時間を要することがあります。

■コンテンツ公開用のUSB接続ハードディスクおよびeSATA接続ハードディスク内にすでに作成されているファイル名、フォルダ名には正しく表示されないものがあります。

■STATUSランプ点滅中に本製品の電源を切らないでください。故障の原因になったり、データを消失するおそれがあります。

■コンテンツ公開用USB接続ハードディスクに複数のパーティションがある場合、本製品で認識できるのは第1パーティションのみになります。

各部の名称・機能

名称	機能
①[STATUS]ランプ	緑点灯：正常に起動完了した状態 緑点滅：システム処理中(動作中)。電源を切ったり、リセットしないでください。 赤点滅：DHCPサーバーよりIPアドレスを取得できず、本製品のIPアドレスを初期値([192.168.0.200])に設定した状態、または、エラーが発生している状態 消灯：電源が切れている状態
②[電源]ボタン	本製品の電源を入/切します。
③[RESET]ボタン	本製品の[IPアドレス]設定を初期化します。 本製品の電源を入れたまま5秒以上押すと初期化されます。 ※すべての設定を初期化する場合は、本製品の設定画面で行ってください。
④eSATAポート	eSATAハードディスクを接続します。
⑤LANポート	LANケーブルを接続します。 ※Auto MDI/MDI-Xですので、ストレートおよびクロスケーブルのどちらのケーブルでも接続できます。
⑥ファン	本製品全体を冷却します。ふさがないでください。
⑦USBポート1 ⑧USBポート2	USB機器を接続します。 ※バスパワーモードのUSBハードディスクは接続できません。
⑨[LINKSPEED]ランプ	オレンジ点灯：1000BASE-Tでリンク 緑点灯：100BASE-TXでリンク 消灯：10BASE-Tでリンクもしくは、リンクなし
⑩[LINK/ACT]ランプ	点灯：リンク中 点滅：通信中
⑪ACコード	コンセントに接続します。

安全にお使いいただくために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

● 警告および注意表示

表示	意味
⚠危険	ここの表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

● 絵記号の意味

記号	意味	例
△	この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。	例「発火注意」を表す絵表示
⊘	この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。	例「分解禁止」を表す絵表示
●	この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。	例「電源プラグを抜く」を表す絵表示

⚠ 危険

分解禁止

本製品を修理・分解・改造しないでください。
火災や感電、やけど、故障の原因になります。
修理は弊社修理センターにご依頼ください。
分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。

⚠ 警告

禁止

本体を濡らしたり、浴室等では使用しないでください。
火災・感電の原因となります。
浴室、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。

禁止

濡れた手で本製品を扱わないでください。
感電や、本製品の故障の原因となります。

厳守

本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。

電源プラグを抜く

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントからプラグを抜いてください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

禁止

AC100V(50/60Hz)以外のコンセントに接続しないでください。発熱、火災の恐れがあります。

厳守

電源プラグをコンセントに完全に差し込んでください。
ショート、発熱の原因となり、火災、感電の恐れがあります。

厳守

本製品の接続、取り外しの際は、必ず設定ガイドで、接続・取り外し方法をご確認ください。
間違った操作を行うと火災・感電・動作不良の原因となります。

厳守　感電注意　発火注意

電源ケーブルについては以下にご注意ください。
- ●必ず添付または指定の電源ケーブルを使用してください。
- ●電源ケーブルを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。
- ●電源ケーブルをACコンセントから抜く場合は、必ずプラグ部分を持って抜いてください。ケーブルを引っ張ると、断線または短絡して、火災および感電の原因となることがあります。
- ●電源ケーブルの電源プラグは、濡れた手でACコンセントに接続したり、抜いたりしないでください。感電の原因となります。
- ●電源ケーブルがACコンセントに接続されているときには濡れた手で本製品に触らないでください。感電の原因となります。
- ●本製品を長時間使わない場合は、電源ケーブルを電源から抜いてください。電源ケーブルを長時間接続していると、電力消費・発熱します。

⚠ 注意

注意

本製品を使用中にデータが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。
故障や万一に備えて定期的にバックアップをお取りください。

禁止

本製品の周辺に放熱を妨げるような物を置かないでください。
周辺に放熱を妨げる物を置かないでください。

禁止

動作中にシャットダウンを完了せずに、電源ケーブルを抜いたり、スイッチ付きACタップのスイッチをOFFにするなどして電源を切らないでください。
故障の原因になったり、データが消失するおそれがあります。

禁止

[STATUS]ランプが点滅・点灯中に(動作中にシャットダウンを完了せずに)、電源ケーブルを抜いたり、スイッチ付きACタップのスイッチをOFFにするなどして電源を切らないでください。。
故障の原因になったり、データが消失するおそれがあります。

禁止

動作中にケーブルを抜かないでください。
故障の原因になったり、データが消失するおそれがあります。

禁止

本製品内部を結露させたまま使わないでください。
時間をおいて、結露がなくなってからお使いください。本製品を寒い所から暖かい場所へ移動したり、部屋の温度が急に上昇すると、内部が結露する場合があります。そのまま使うと誤動作や故障の原因となる場合があります。

厳守

本体についた汚れなどを落とす場合、柔らかい布で乾拭きしてください。
- ●洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めて使用してください。
- ●ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。
- ●市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。故障の原因となります。

禁止

本製品内部およびコネクター部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。

禁止

[ACCESS]ランプ点滅中に電源を切らないでください。
故障の原因になったり、データが消失するおそれがあります。

禁止

本製品は以下のような場所（環境）で保管・使用しないでください。
故障の原因となることがあります。
- ●振動や衝撃の加わる場所
- ●直射日光のあたる場所
- ●湿気やホコリが多い場所
- ●温湿度差の激しい場所
- ●熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど）
- ●強い磁力・電波の発生する物の近く（磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など）
- ●水気の多い場所（台所、浴室など）
- ●傾いた場所
- ●腐食性ガス雰囲気中（Cl_2、H_2S、NH_3、SO_2、NOxなど）
- ●静電気の影響の強い場所
- ●保温性・保湿性の高い（じゅうたん・カーペット・スポンジ・ダンボール箱・発泡スチロールなど）場所での使用（保管は構いません）

禁止

本製品は精密機器です。以下のことにご注意ください。
- ●落としたり、衝撃を加えない
- ●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
- ●重いものを上にのせない
- ●そばで飲食・喫煙などをしない
- ●本製品内部に液体、金属、たばこの煙などの異物を入れない

厳守

本製品のコネクター部分には触れないでください。
コネクタ部分に触れると静電気により、本製品が破壊されるおそれがあります。

厳守

動作中にケーブルを激しく動かさないでください。
接触不良およびそれによるデータ破壊などの原因となることがあります。

注意

動作中は、本製品表面の温度が非常に高くなります。
動作中は、直接本製品表面（アルミ部分）に触れないでください。

注意

電源を切った直後は、本製品側面および内蔵HDDが非常に熱くなっています。
本製品に触れる際は、電源を切った後、充分に時間をおいてから行ってください。
低温やけどの恐れがあります。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

本製品を廃棄や譲渡などされる際のご注意

■ハードディスクに記録されたデータは、OS上で削除したり、ハードディスクをフォーマットするなどの作業を行っただけでは、特殊なソフトウェアなどを利用することで、データを復元・再利用できてしまう場合があります。その結果として、情報が漏洩してしまう可能性があります。

●ハードディスク上のソフトウェアについて
ハードディスク上のソフトウェア（OS、アプリケーションソフトなど）を削除することなくハードディスクを譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約に抵触する場合があります。

■情報漏洩などのトラブルを回避するために、データ消去のためのソフトウェアやサービスをご利用いただくことをおすすめいたします。
■本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。

使用ソフトウェアについて

■本製品には、GNU General Public License Version2. June 1991に基づいた、ソフトウェアを使用しております。
変更済みGPL対象モジュール、GNU General Public License、及びその配布に関する条項については、弊社のホームページにてご確認ください。
これらのソースコードで配布されるソフトウェアについては、弊社ならびにソフトウェアの著作者は一切のサポートの責を負いませんのでご了承ください。

お問い合わせ

本製品に関するお問い合わせはサポートセンターで受け付けています。

① 弊社ホームページをご確認ください。
サポートWebページ内の「製品Q&A、Newsその他」をご覧ください。過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考になさってください。

http://www.iodata.jp/support/

サポートソフト・ファームウェアをバージョンアップすることで解決できる場合があります。下記の弊社サポート・ライブラリから最新をダウンロードしてお試しください。

http://www.iodata.jp/lib/

② それでも解決できない場合は…

住所：　〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　サポートセンター
電話：　本社…**076-260-3644**　東京…**03-3254-1144**
※受付時間　9:00～17:00　月～金曜日（祝祭日を除く）
FAX：　本社…**076-260-3360**　東京…**03-3254-9055**
インターネット：　http://www.iodata.jp/support/

※ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●内部のデータについて

■検査の際には、内部のデータはすべて消去されてしまいます。
（厳密な検査を行うためです。どうぞご了承ください。）
※データに関しては、弊社は一切の責任を負いかねます。バックアップできる場合は、修理にお出しになる前にバックアップしてください。

■弊社では、データの修復は行っておりません。

●お客様が貼られたシールなどについて

修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について

■保証期間中は、無料にて修理いたします。ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」の「保証適応外」の内容に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。

■保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。

■お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。）修理しないとご判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

●メモに控え、お手元に置いてください

製品名、シリアル番号（製品に貼付されたシールに記載されています。）、送付日時をメモに控え、お手元に置いてください。

●これらを用意してください

■必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。

■下記の内容を書いたもの
返送先[住所/氏名/(あれば)FAX番号]、日中に連絡可能な電話番号、使用環境（機器構成、OSなど）、故障状況（どうなったか）

●修理品を梱包してください

■上記で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。

■輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

●修理をご依頼ください

■修理は、下記の送付先までお送りください。
※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。

■送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

【送付先】〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　修理センター　宛

【ご注意】
1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは 法律で禁じられています。
2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for anydamages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan andprovide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
5) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

本社サポートセンター：〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/

地球環境を守るため、再生紙を使用しています。